確率統計学 中間レポート

提出締切:2015年6月24日(水5-6時限)

• 添付する解答用紙(3枚)

以下の問に答えなさい。答えは途中計算も記すこと。

担当: 奥島輝昭

(問1)次の表は5名の数学と英語の試験の成績である。

数学x	80	67	30	40	60
英語 y	75	82	10	60	20

(a)x の値を横軸、y の値を縦軸にとって散布図を描け。

(b)x, yの平均、分散、標準偏差を求めよ。

(c)xとyの共分散、相関係数を求めよ。

(問2) 2つのサイコロを投げたとき、2つのサイコロの目の和 をXとする。

- (a) P(X = k) (k = 2, ..., 12) を求めよ。
- (b) E(X), V(X) を求めよ。

(問3) 確率 P(X = i, Y = j) (i, j = 0, 1, 2) が、次の表で与えられている。

$X \backslash Y$	0	1	2
0	0	$\frac{13}{100}$	0
1	$\frac{8}{100}$	0	$\frac{37}{100}$
2	0	$\frac{42}{100}$	0

- (a) 周辺分布 P(X = i), P(Y = j) を求めよ。
- (b) X & Yが独立か判定せよ。
- (c) E(XY), E(X), E(Y), C(X,Y) を計算せよ。

(問4) 新入生 5000人の身長を測ったところ、身長 X[cm] は正規分布 $N(160 \text{ cm}, (10 \text{ cm})^2)$ であった。

- (a) 身長が155cmから165cmの学生が約何名いるか評価せよ。
- (b) 身長が高いほうから500人目の学生はどれ位の身長か?

(問5)確率1/2で表になるコインを300回投げる。

- (a) 表の出る回数をXとおくと,E(X), V(X)を求めよ。
- (b) ラプラスの定理を用いて、N(0,1) に従う標準化された確率変数 Z を導入し、表が 140 回 ~ 165 回出る確率を見積もれ。

以上